

**平成24年度千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
第1回花見川区役所部会**

1 日時：平成24年7月12日（木）午前10時00分～午後12時00分

2 場所：千葉市花見川区役所 2階 講堂

3 出席者：

(1) 委員

木頭委員（部会長）、横山委員（副部会長）、淡路委員、宮葉委員、新田委員

(2) 事務局

島田区長、湊室長、石野主査、福澤主任主事、渡辺主事

4 議題：

(1) 平成23年度に指定管理者の行った施設の管理に係る年度評価について

ア 千葉市花見川区畑コミュニティセンターについて

イ 千葉市花見川区幕張コミュニティセンターについて

(2) 今後の予定について

5 議事概要：

(1) 平成23年度に指定管理者の行った施設の管理に係る年度評価について

ア 千葉市花見川区畑コミュニティセンターについて

平成23年度に、千葉市花見川区畑コミュニティセンターの指定管理者の行った施設の管理に係る年度評価について、施設所管課から説明の後、意見交換を経て、部会としての意見を取りまとめ、決定した。

イ 千葉市花見川区幕張コミュニティセンターについて

平成23年度に、千葉市花見川区幕張コミュニティセンターの指定管理者の行った施設の管理に係る年度評価について、施設所管課から説明の後、意見交換を経て、部会としての意見を取りまとめ、決定した。

(2) 今後の予定について

今後の年度評価のスケジュールについて、事務局から説明をした。

6 会議経過：

○司会 定刻となりましたので、ただいまより、平成24年度千葉市市民局指定管理者選定評価委員会第1回花見川区役所部会を開催いたします。

本日の会議でございますが、市の情報公開条例第25条に基づき、公開されております。

それでは、開会に当たりまして、花見川区長の島田からごあいさつを申し上げます。

○花見川区長 おはようございます。区長の島田でございます。

本日は、お忙しい中ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

また、開催前に幕張コミュニティセンターを実際に見学していただいたことについて、感謝を申し上げます。

本日は畑コミュニティセンターと幕張コミュニティセンターの2施設の評価をお願いすることになります。

指定管理の施設につきましては、昨年度大幅に変わったところがございます。1点は有料化、もう1点は、予約方法を変更したということで、単純に対前年度、22年度との比較というのは難しい部分もありますが、その変更によって利用者へのサービス向上、あるいは指定管理者の管理という部分がより一層向上するよう、目指すところでございますが、委員の皆様方におかれましては様々なお立場、豊富なご見識から忌憚のないご意見を頂戴いただければと考えておりますので、よろしく願いいたします。

○司会　　続きまして、委員紹介に入らせていただきます。

公認会計士でいらっしゃいます、部会長の木頭信男委員でございます。

弁護士でいらっしゃいます、副部会長の横山清亮委員でございます。

ちばぎん総合研究所主任研究員でいらっしゃいます、淡路睦委員でございます。

千葉市花見川区町内自治会連絡協議会理事でいらっしゃいます、宮葉富繁委員でございます。

千葉市花見川区公民館運営審議会委員長でいらっしゃいます、新田芳男委員でございます。

以上5名の皆様でございます。

次に、事務局の職員をご紹介します。

先ほどご挨拶いたしました、島田区長でございます。

湊地域づくり支援室長でございます。

福澤主任主事でございます。

渡辺主事でございます。

石野と申します。よろしく願いいたします。

以上、事務局の紹介でございました。

なお、区長にあたっては他の公務がありますので、ここで退席させていただきます。

それでは、議事に入ります前に、資料の確認をさせていただきます。

まず次第になりますが、本日、第1回花見川区役所部会を進めさせていただきます。

次のページは席次となっております。

次に、資料1でございますが、千葉市市民局指定管理者選定評価委員会第1回花見川区役所部会の進行表になってございます。

次に、資料2、千葉市市民局指定管理者選定評価委員会花見川区役所部会で審議する公の施設の一覧でございます。

次に、資料3-1~4でございますが、こちらは、畑コミュニティセンターの事業計画書、事業報告書、評価シート、財務諸表でございます。

次に、資料4でございますが、こちらも1~4に分かれてございまして、幕張コミュニティセンターの事業計画と事業報告書、評価シート、財務諸表となっております。

次に、参考資料といたしまして、まず参考資料1、千葉市公の施設に係る指定管理者の選定等に関する条例。次に参考資料2といたしまして、千葉市市民局指定管理者選定評

価委員会の会議の公開及び議事録の作成等について。こちらのほうは、平成22年7月16日千葉市市民局指定管理者選定評価委員会議決事項でございます。次に参考資料3番でございますが、部会の設置ということで、平成22年7月16日千葉市市民局指定管理者選定評価委員会議決事項でございます。

それでは、会議の成立について、ご報告します。

本日の出席委員は、全委員さんの出席となっておりますので、千葉市公の施設に係る指定管理者の選定等に関する条例第10条第2項に基づき、会議は成立しておりますことをご報告いたします。

それでは、これより議事に入らせていただきます。

議事につきましては、進行を部会長にお願いしたいと存じます。

○部会長　それでは、次第に従いまして、議事の進行をして参ります。

議題1の(1)平成23年度に指定管理者の行った施設の管理に係る年度評価について、事務局から説明をお願いします。

○事務局　まず、評価の概要についてご説明いたします。

評価の目的でございますが、指定期間の各年度終了後に履行状況の確認を行い、また、選定評価委員会への報告をすることによって、委員の皆様からの意見を聴取する機会を設け、次年度以降の管理運営をより適正に行うため実施するものでございます。

次に、評価の方法でございますが、まず市が指定管理者による自己評価や、指定管理者からの報告書、現地視察、ヒアリング等を通じて行ったモニタリングの結果を踏まえ、指定管理者評価シートを作成いたします。

資料3をご覧ください。施設によって若干様式が変わるところはございますが、評価シートは、大きく六つの項目で構成されております。

まず1番目に基本情報、2番目に主な実施事業や利用状況、収支状況などの管理運営の実績。3番目に指定管理者が行ったアンケート調査の結果などの利用者ニーズ・満足度等の把握。そして、4番目に指定管理者による自己評価。5番目に、市が履行状況を確認し、評価を行う市による評価。最後に、委員会から答申していただいた意見を掲載いたします。

さらに、委員の皆様からご意見をいただくに当たってのポイントとなります、5の市による評価の履行状況の確認欄について、補足の説明をさせていただきます。こちらは、募集要綱、管理運営の基準、基本協定書、提案書で定められている仕様のうち、市による定期的な確認が必要な項目が記載されています。

モニタリング等により確認事項の履行状況を確認し、その結果、仕様・提案を上回る結果があった場合は「3」を、仕様・提案どおりの実績・結果があった場合は「2」を、仕様、提案どおりの管理運営が行われなかった場合は「1」を記載し、3段階で評価をしております。

これらを基に、施設管理運営のサービス水準の向上・業務効率化の方策、改善を要する点や、指定管理者の倒産、撤退等のリスクを把握するため、当該指定管理者の財務状況などに対するご意見等をいただくものでございます。

最終的には部会としての意見を取りまとめていただき、それを部会長により選定評価委員会会長に報告の後、委員会会長より市に対し、答申していただきます。

また、評価結果の取り扱いでございますが、答申をいただいた委員会の意見を付した評価シートをホームページ上で公開するとともに、指定管理者による管理運営の改善・効率化に向けた取り組みの促進のため、その評価結果を当該指定管理者に通知することとなっております。

続きまして、評価シートのご説明に移りたいと思います。

それでは、資料3-3、畑コミュニティセンターの指定管理者評価シートについて、ご説明いたします。

指定管理者はアクティオ株式会社、指定期間は平成23年4月1日から平成28年3月31日までの5年間となっております。

次に、2、管理運営の実績についてご説明いたします。

まず、(1) 主な実施事業の①指定管理事業につきまして、11月6日に行われたコミュニティまつりでは、多くの近隣の方にもお越しいただき、盛況でした。

②自主事業につきましては、年間で39事業が実施されており、主な事業はご覧のとおりでございます。特に、表の3段目、7月22日に行われた夏休み子ども1日教室では、花見川区内在住の小学生とバスで、ハマ銀子ども宇宙科学館やキリン横浜ビアビレッジを見学し、夏休みの宿題、特に自由研究や絵日記等にも活用され、良い思い出になったとの声もいただいております。

次に、(2) 利用状況につきましては、平成23年度の諸室、体育館の利用者数は3万9,774人でした。前年度比109%です。稼働率につきましては、20.9%と、昨年度よりマイナス8.8%となっております。稼働率の落ち込みについては、有料化の影響を受けているようで、無料の際は、諸室の利用が4時間だったサークルが2時間に減らすなどの事例が多々ありました。

次に、(3) 収支の状況につきましては、①収入実績の表2段目、利用料金収入が3,542千円と、計画額の79.9%となっており、収入額合計は48,665千円と、計画額の97.7%となっております。全体の収支実績は、計画に対してマイナス882千円となっております。

2ページ目の(6) 情報公開の状況ですが、開示請求は1件ございました。開示請求の内容は、畑コミュニティセンターの指定管理者が提出した提案書とのことでした。

次のページ、3、利用者ニーズ・満足度の把握についてご説明いたします。

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査の結果についてですが、アンケート調査は2回行われ、コミュニティセンターの利用に関することを中心に調査されております。

調査の結果といたしましては、スタッフの対応について、大変満足・満足が、1回目が55.4%、2回目が70.6%、不満足・非常に不満足が1回目2.6%、2回目は1.3%とよい評価をいただいております。

次に下の欄、アンケートにより得られた主な意見、苦情とそれへの対応の「苦言とその対応」をご覧くださいと、施設の問題や予約方法についてのご意見をいただいております。

施設の設備については、空調についてのご意見が幾つかございますが、節電に配慮しつつ季節や天候に合わせ、適切な運転を心掛けるとのことでした。

予約方法については、利用者の公平性を保つため、市全体で導入した制度であること

を十分説明して、理解をしていただけるよう努めていただいております。

次に4ページをご覧ください。(2)の市に寄せられた意見、苦情ですが、3件寄せられておりますが、こちらは管理者への注意喚起の対応を行っております。

次に4、指定管理者による自己評価につきましては、常に季節感を感じる展示を行い、利用者を迎え、館内の利用においては、お知らせコーナーの設置や図書の充実を図るなど、利用しやすい環境をつくり、また新たな取り組みとしては、体育館の利用率の低い時間帯を「フリータイム」として無料開放を行い、利用者の増加につながるよう努力をいただいております。こういったものを自己評価しております。

次のページ、5番、市による評価ですが、評価は、3段階の真ん中であります「A」といたしました。理由としましては、自主事業においては、子どもを対象とした事業・企画を増やしていること、利用者からスタッフ対応についても良好と評価されていること、小規模修繕も的確に行われており、その他管理運営の執行や設備、備品の管理についても計画どおりに行われているためでございます。

履行状況の確認につきましては、ご覧のとおりでございます。

6ページ目の中段、設備及び備品の管理、清掃、警備の中の美観の保持につきましては、コミュニティセンターのロビーにおいて、季節の飾りつけや盆栽・切り花などの展示をほぼ毎月行っているなど、来場した市民の方に好評であることから、こちらは3としております。

その他の項目については、概ね仕様どおり、計画どおりという実績・成果が認められ、運営管理が良好に行われておりましたので、すべて「2」としております。

従いまして、6ページでございます、すべての項目の評価の平均は2.0点となっております。

以上でございます。

○部会長 どうもありがとうございました。

只今の事務局からの説明について、何かご質問はございますか。

○委員 資料3-3のコミュニティ管理運営の利用状況のところですが、指定管理者の目標値が高いのか、若干達成率が低いのかなという気がしますが、この点は今までとは違う運用になったからという事でしょうか。

○事務局 利用料金収入、利用状況及び稼働率についてですが、多少高い目標値で達成率は若干低くなっていますが、先程説明したように、平成23年度から利用料金収入を徴収することとなっていること、また予約の方法も変わっており、今までの一日3枠分から、6枠、2時間ごとに変更となっておりますので、利用される方々、利用されるサークルが、今までは「とりあえずとっておこう」という感じで予約しておりましたが、変更後は、実際に使う時間だけの予約、9時から11時まで、11時から13時までと、2時間のみ予約する方法が変わっており、花見川区管内ですと幕張、畑、花島、すべて稼働率に跳ね返っております。このような事例がありますので、目標値を達成できなかったと考えております。

○委員 利用率の部分については当然想定されていたと思うのですが、運用の変更があったため、達成率に影響がでたということですか。

○事務局 そうだと考えております。

○委員 指定管理者が想定できないということなら、もう仕方ないという評価ということではよろしいのでしょうかね。

○委員 この目標値は、指定管理者が設定されたものですね。

○事務局 そのとおりでございます。

○委員 当然、そういう条件は分かった上での設定ですね。

○事務局 前提としては分かっているのですが、枠数の変更で稼働率等がどのように変化するかということが難しいかもしれません。

○委員 同じ資料3-3ですが、収支状況で1,023千円マイナスがありますが、この数字が計画額よりもはるかに多いので、何か特別な事項があったのですか。

○事務局 1,023千円のマイナスということですが、見ていただいたとおり利用料金収入が理由の一つではあります。その他の理由としましては、自主事業に関して収入も支出も落ち込んでいるところが見て取れるかと思えます。それは当初計画していた自主事業が幾つか中止になった影響で額としてはマイナスが出ていると思われれます。

○委員 資料3-2の19ページの次に決算書が付いているんですけども、資料3-1の収支予算書と見比べますと、管理費の設備機器管理費の計画額が1,126千円に対して7,920千円。一方で、施設管理費の予算で6,784千円に対して563千円と大幅な違いが出ていますが、これは項目の間違いでしょうか。

○事務局 施設管理費の項目等詳細を調べてみないとわかりませんが。

○委員 予算執行がされている際に、市は把握していないのですか。

○事務局 支出の細かいところまでは把握しておりませんが、大きなところでは前回震災がございました影響で、項目として予算との相違もでてしまったのが要因の一つです、詳細は申し訳ございませんが、今手元に資料がございませんので。

○委員 詳細まではわからないですよ。

施設管理に関して、壊れたから見てもらうという場合は修繕ではなく、施設管理の中で、行っているのですか。

○事務局 確認程度、あるいは軽微な修繕等であれば、施設管理の中に入ると思われれます。

○委員 修繕は20万円までは申請をして実施するというような話だったかと思えますけれども。

○委員 この表からは見えないのですが、項目の中で勝手に調整している可能性もあるかも知れませんが、さらに言えば、本来施設管理料として600万支出のはずなのに、256万しか使っていない、本来やるべきことをやっていないという考え方もできますが市はどのように考えますか。

○委員 この予算項目の出し方と、決算時点での項目がしっかり合っているか確認されていますか。

○事務局 合っている、合っていないはあくまで事業者の運営方法によりますが、基本的に修繕以外の支出、人件費や施設管理費については、確認していません。

○委員 600万使っているのであれば、比較的高額だと思うので、結果こういう支出がありましたという報告は向こう側からあるべきかと思うのですが。

○事務局 先ほど申しました、大きなところでは震災の影響がかなり出ていますので、

そこについては、指定管理者より相談いただいたり、報告を受けるまたは報告を求めることとなります。ただ、この内訳のところ、大きな600万余の部分、かなり大きな額でございますので、実際、計画どおりに執行されていなかったのではないかと委員さんのご指摘部分は当然だと思います。

ただ、その大きな要因として、この前年度と今年度の違いがあるのは、もうご承知のように、22年度に震災が起きましたので、23年度はかなり大きな影響が出てきたというのが、理由としてはございました。

ですので、この施設管理、設備機器管理の部分でたとえば、自動ドアについても震災の関係で、修繕しご報告いただいたこともありました。今日、幕張をごらんになっていただいたと思いますけれども、かなり震災の影響というのは出ておりましたので、直せるところは施設のほうで直していただき、また市が対応すべきところは市がきちんと対応するというような形ではやってきたところではあります。その辺のところは大きなところでございますので、ご理解いただければと思います。

○委員　今回は震災があったため、施設管理等に入り繰り等があったということですね。また震災がなければ、利用者数も含め今年度の赤字というのは、多少減るということですかね。

○事務局　はい。やはり震災直後は多少ご利用も少なくなりましたので。

○委員　実際には難しいかもしれませんが。

○委員　ちょっと確認なのですが、収支予算書の管理費、一般管理費、これは委託業者、本社が支出した金額と考えてよろしいですか。

○事務局　先ほどの管理費については、本社からの経費ということですか。

○委員　分かりました。

○部会長　他にありますか。

○委員　3-3の一番左側(4)で、指定管理者の行った処分の件数ですが、右側にある「変更」や「取り消し」は、申請件数に含まれているのかどうかよくわかりませんが「取り消し」は含まれていませんね。

○事務局　入っていません。

○委員　取り消したものについて、別枠にするなどしたほうが分かりやすいのではないですか。

○事務局　左に、許可した全件が入っています、申請書で出された件数、許可した件数基本的に許可しないものはありません。

○委員　ないのですか。例えば使用取り消しは。

○事務局　許可したあと取り消すので、取り消しは入っていません。

○委員　入ってない。

○事務局　申請の時点で、聞き取り等で申請を受けるため、不許可自体がありません。

○委員　結果として、不許可はない。

○事務局　なかったと報告されています。

○委員　受付したあとで取り消しをした場合、何らかの理由で取り消ししたという事実が残っているかだと思います。それはゼロということですか。受付の段階で、時間や要件が合わなくて、結局ご利用されなかったという事実があれば、それが入るか。

- 委員 変更後許可件数は減っているわけですね。
- 事務局 使用許可とした後に、変更ですので、許可件数は減っていません。
- 委員 わかりづらいですね。
- 部会長 他にありますか。
- 委員 資料3-3、指定管理者評価シートの(3)の収支状況、備考の欄に自主事業費、この詳細については報告書としては記載がないので、自主事業について計画どおりできたものや、やっていない事業は何か、わかりますか。
- 事務局 具体的に自主事業の中で開催できなかった事業は幾つかありますが。
- 委員 詳細はわかりますか。
- 事務局 はい。内容的には。
- 委員 詳細がわかる資料があるといいですね。
- 事務局 そうですね、確かに対比していないので、わかりづらいかもしれません。資料3-1の計画の中では、24ページの中高年のためのメーク講座、これは講師との日程調整がうまくいかなかったようで23年度は中止となっていますが、これは延期という形で今年度の24年11月に予定しています。他にも幾つかありますが。
- 委員 他には。
- 事務局 はい。ジャズレコード鑑賞会も中止になっております。これは募集しましたが、人が集まらなかったため、中止となりました。
- 委員 説明していただかないと、わからないですね。
- 事務局 計画の中には入っていますが、報告の中にはない、また計画はないものが実際には実施しているというのもあります。
- 部会長 計画に入っていないながら出来なかった理由は、人が集まらないとか、そういった理由がほとんどですか。
- 事務局 はい。あとは餅つき大会なども計画はありましたが、実施されていません。
- 自主事業についての、ご質問をいただきましたけれども、評価シートのこの数字、あるいはこれに対しての資料のつくり、あるいは裏づけるものを見られるような形には基本的になっていないというところもあるかと思いますので、ちょっとその辺のところは今後、指定管理者と資料の記述方法の仕方、そういったものは検討いたします。この評価シートの内容が最終的に評価していく中で求められますので、委員さん方のほうでも審査しやすいような形、また我々もその辺も審査していく中で、事前にこの評価シートを評価していく中で、確かにもとになっていかなければいけないところでもございますので、その辺のところのつくり込みも含めて、今後に生かしたいと思います。
- 委員 自主事業に関して質問します。資料としては3-2の一番最後の自主事業収支決算一覧、これが実際に行った事業と言う事ですね。これに関して先ほどの説明ですと計画にあるが実施できない事業があったり、あるいは逆に計画にはないが実施した事業があったりする状況とのことですが、ここが見えにくい状況です。
- さらに3-3のアンケートの結果についてなんですけれども、アンケートの5番目ですね、これまで企画では余り興味のある講座がないという、そのような御意見がありました。そのような状況にもかかわらず、自主事業に対する評価には、「力を入れており、特に子どもを対象とした事業を展開」と非常に肯定的に記載されていますが、市側の見解として

はいかがでしょうか

○事務局　確かにアンケートには、「興味のない」という内容がありますが、実際に来館された方の声を聞き、また、実際に一つ一つの事業の後にアンケートを取るなどして報告もされますが、その結果は概ね良好です。その中でやはり子どもを対象としている事業に力を入れていることは、市側としても感じます。畑の地域というのは、コミュニティセンターの前に小学校があり、その小学校の生徒や近隣の小学校を取り込んで、子ども折り紙教室だとか、子ども料理教室や子ども映画など子どもを対象とした事業を実施しています。

他に夏休み子ども1日体験教室を昨年に引き続き今年も開いていますが、参加人数は40人、また、それ以上の応募が来るような人気の事業もあります。

実は畑の指定管理者は他のコミュニティも指定管理者として受託しており、こうした子ども向けの事業は畑のみで実施しているのが特徴であります。

子ども達の自主事業といったものは、その世代だけでなく、お父さん、お母さんを巻き込むような戦略と考えておまして、そのような部分を評価しております。

アンケートでは確かに否定的なものもありますが、この一つの意見だけで全ての事業を「魅力のない事業」という判断はできないと考えており、確かに世代の合っていない方々から見ると、魅力のないつまらない企画ばかりじゃないのという意見が出てくるかもしれません。

○委員　それはそうですが、アンケートは一人の意見ですから。まあ、この辺は実際に参加者の意見を聞いているとのことですので、よいと思います。その辺の基本的な立場をご理解してください。

○事務局　はい。自主事業の報告が毎月上がってきますので、その中で聞き取るなどいたします。

○委員　いや、実際に利用者の声を聞いたりはしないのですか。

○事務局　実際に、各コミュニティセンターへも足を運び、見て聞いてと言う事もあります。

○委員　それを確認された上でなら問題ないと思います。否定的な意見も、きちんと取り上げていますね。

○事務局　当初の計画としては、やってみたが参加者が少なく、今後発展するとは思われない事業などは、その代わりに「こういうのをやってみよう」と新しい事業を入れ込んでいくという工夫をやっているようです。

○部会長　先ほど、委員さんからのご意見として、何か計画にない事業をおこなったのであれば、対比できる資料などあればわかりやすいですね。

○委員　そういうことも書いていただければ。

○事務局　今後検討してみます。

○委員　評価としては、良いということですね。

○委員　そうですね。

○事務局　補足させていただきます。畑コミュニティセンター、畑の立地条件は悪く、交通の便、駅が近い訳ではない。バス路線に近いかということ、幹線に近い施設ではありませんが、バスの本数が少なく特に遅い時間には一時間に何本というような、来場者を迎える

に当たっては大変厳しい施設です。

先ほど説明させていただきましたが、傾向として畑小学校のお子さん方が学校帰りに気軽に立ち寄れるような施設になってきた傾向があるというのは、私も実際現場を拝見いたしました。放課後には子ども達が施設の周り又ロビーで遊んでいる状況を確認しております。このような状況で、たとえば図書室の本の掲出方法、あるいは子どもたち向けの本を多く購入して置くようになり、それによって子どもたちの出入りが更に多くなってきたというような形で、徐々に来館者数は多くなり、にぎやかになってきているという事も実際、この目で確かめてきています。

ということで、これからどのようにこの制度を生かしていくか、生き抜いていくかということですね。一つは、ターゲットを子どもたちの出入りがしやすい施設にしておくのも一つの考え方じゃないかというのが我々の考えで、子どもを対象とした企画も始めてきました。

それとはまた別に、今アンケートにもございました、ご利用されていない方々も含めて、100%ご満足のいくような形というのは、非常に困難なことでございます。ただ、出来るだけご利用の皆様にご満足いただけるように、諸室の利用については、どのようなものを今後広く、利用をしていただける方々を増やしていくかという観点で、指定管理者の事業者とも話をしてきたのですが、今申しましたように、最終的に大変不利な面を持っている地域でございますので、自転車で来られる方々も確保する、確実に近隣にお住まいの方を取り込み、それに合わせたニーズにこたえられるような事業を展開していく、これは当然のことですが、駐車場、実はかなり広い駐車場をご用意しており、そちらを利用して、車で来られる方々を迎えるような状態にもなっております。

ですので、通常今まで見ていたエリアをさらに広げて、車でも来ていただけるような、とくに夜間の時間帯は、なかなか利用率が上がらないという問題点がございます。その辺で、遠方の方々には、車でも来館出来るような体制はとれておりますので、車で来られる方々はどのような事業を望んでいらっしゃるか、どのような事業にニーズがあるのか、そういったものの他、PRですね、広報活動などその両方を兼ね備えていき、施設として運営していただきたいと、指定管理者の方々とお話をしているところです。

今、ちょうど試行錯誤しているところでもございます中で、子どもの事業に力を入れていきたいという形でございますので、その辺をご理解をいただきたいと思っております。

○委員 評価書のつくり方につきまして質問です。評価シート3-3の収支状況①収入状況について、自主事業が減ったという結果論だけではなく、計画の事業は何ができなくて、かわりにこの事業を行ったとか。説明を受けてやっとわかる状況ですので、この辺をどこかでわかるようにしていただけるとよろしいと思っております。

それから同じくアンケートについてのところですが、苦情とその対応というところで、ちょっと細かいですが、予約方法について、「とてもよい」とかかれています。それとは逆に、予約方法に対する不満も書かれています。

他のコミュニティセンターでも、予約方法についていろいろ不満があるという施設が多いのですが、ここで予約方法がとても満足とあるのは、どういうところを「よい」といっているのかが分かれば知りたいのですが。

○委員 普段の取り組み方法とかですか。

○委員 他の施設では、みんな不満だったんです。ですので、畑コミュニティセンターだけ独自のやり方、他の施設にはない部分があるのかと思ったので。ここは「よい」と言っている人がいたので何故なのか疑問に感じたのです。

○部会長 事務局どうでしょう。

○事務局 はい、むしろ本当に悪いというほうが実は多くて、いわゆる予約に関しては抽選という形をとっていますが、ここで予約方法が「よい」とおっしゃっている方は、今まで無料だったときには、他のサークルが利用時間よりも多目に予約されており、結局使われていない。その時間帯に入れなかったという方が、今回、料金を取ることによって、諸室を利用される方は、使いたい時間帯だけ予約しますので、その分他の時間帯が空くというような場合がございます。

○委員 今まで抽選に外れる確率が多かった方も、利用できるようになった。

○事務局 そのような事によって、利用率は実際に下がっておりますが、利用者が利用しやすくなった部分もあります、しかし逆に予約方法がシビアになった分、取りづらいというご意見をいただくこともございます。

○委員 市による評価のところでは評価の入っていない項目がありますが。

○委員 5ページのところです、真ん中から下のところにありますね。

○委員 そうです。

○委員 3か所ですかね。これは基本的に評価できる、できない。いわゆる値なしということでしょうか。その部分で、いわゆるハイフンが入っているということですか。

○事務局 はい。もちろん、評価できる項目であれば、数字が入っております。今回は評価できないという項目はハイフンになっております。

○委員 市による評価のところの6番で、再委託先に関して記載されているが、市としての評価は「1」だが、事業計画どおりとなっていると言う事で、その下「履行状況」の評価に出てきまして、そこは「2」ということになってはいますが。

○事務局 基本的に、この評価をするに当たっては、提案書・事業計画をもとに評価しているというのをご理解いただいているかと思えます。

項目がうまく合っていない、評価ができない部分が実は結構ありまして、確かに今の話、市内業者での比較という項目ですが、実際には畑コミュニティセンター提案の段階で、この場合には「市外の委託業者を使う」という形で、市外業者を指定して提案をしてきている。市としては市内産業の振興という事で考えておりますが、現状として落札しその市外の業者を使っているという状態であります。しかし、その他の契約、たとえば消耗品や図書の購入等に関しては市内業者を利用されておりますので評価としては「2」としております。

評価する際は非常に迷いましたが、項目として見ると市内業者じゃないので、しかも、評価の方法として、「1」「2」「3」のつけ方というのは6ページにあります、仕様どおりか、仕様を満たしてないのか、仕様を上回る実績があったかという判断からすると「2」だということでございます。

○委員 今回、評価の項目としては合わなかったということですね、他のコミュニティでは、ハイフンなども見たことなかったのです。

○事務局 この指定管理評価シートについては、基本的には千葉市のほうで作成し、評

価をしていますので、その評価シートに基づいて、こちらのほうは判定をさせていただいております。確かに今みたいにどうしても合わないところは、先ほどみたいにハイフンにしてもいいのかという話がありました。

○委員 だから、今までハイフンがなかったので、逆にこっちのコミュニティセンターである項目が、そっちのコミュニティセンターにはないとか、その逆もあるなど、その都度項目を変更できるとよいですね。

○委員 その時に合った項目に変更することはいいのでは。

○委員 同じ区のコミュニティセンターでも方法が違いますからね。

○委員 だから、評価シートは計画書に基づいて、内容が異なるということです。

○委員 他の部分は市内業者ですか。

○委員 それをちょっと確認したい。

○事務局 細かい部分ですが、消耗品や図書の購入などは市内業者と確認しています。この部分、市としての評価は「2」としているのですが、ご承知のように市全体としては、市内業者の振興というのが大前提でございます。その観点で言いますと、基本的に計画書のほうに市外業者を使っていきますと、計画書にあえて書いてきたということでございますので、市としての評価は、事業計画どおりで問題ない、ただ出来るだけ市内業者を利用するよう指定管理者をお願いしている形です。

○部会長 ほかに畑コミュニティセンターについて、ご意見はございますか。

○委員 資料3-2の6ページに事故・苦情等への対応というところがありまして、3番の5歳児がケガをされたということで大変心配ですね、このところ特に事故など多いので、事故等に対しては適切に対応されていますか。

○事務局 基本的に、事故後すぐに電話での報告と合わせて文書での報告をいただき、最終報告を文書でいただくこととなっております、今までは特に問題はありませんでした。

○委員 その後の対応がやはり重要ですね、ただ、この報告を見ると救急の電話したのが施設の側ではなくて、サークル会員の一人であったことが指定管理は何もしていないようにも見えます。これは1階ロビーでのことなので、なおさら流れとして、事務所のほうから連絡された訳じゃなく、周りの方からの連絡というのは、事務所のほうであえて電話をしなかったというように見えてしまいます、そういうことでは決してないと思いますが。

○委員 緊急対応マニュアルの作成がしてあっても、実際にこれが現実になっていなければいけないですね。

○委員 それと関連して、3-3の3ページのアンケートで、細かいのですが、第1回アンケートと第2回アンケートのところで、一番初めの「挨拶をして返事をしてくれない」「受付で挨拶がない」ということを書かれている中で、事故対応とかがきちんとできないというところに悪い可能性というのが感じられます、何かあると、普段もきちんとできてないのに、緊急の際に対応がきちんと出来ないのではないかと思います。ここは何か危ない感じがします。

○部会長 確におっしゃるとおりですね。

それは、日々の研修と、そういった挨拶というのは、ここには書いていませんが、それなりに朝の朝礼などやっていると思います。だから実際に全然やっていないかということではないと思いますが、確かにこのアンケートの中では、1回目、2回目と同じことを

書いてあるようですので。

○事務局 今のお話の件で、たとえ研修やっているからといっても、アンケートの結果で、お一人であれ、そういう意見が出ているとするならば、それは真摯に受けとめ、やはり研修のなどで反映させていくというのが、必要だと思います。

ですので、その辺のところは私どもも今お話を伺った中で、指定管理者を、指導していく必要があると思いますので、今後は気をつけてまいりたいと思います。

○部会長 他に何かございますか。

ないようですから、私のほうから指定管理者アクティオさんの、倒産、撤退等のリスクを把握するという観点から、アクティオさんの財務状況等について、貸借対照表、損益計算書に基づいてご説明いたします。

まず、最初に損益計算書、これに関しては、まあ利益がでてますよという非常に財政状態はよいというふうに判断していいのではないかなど。

それから、次に貸借対照表ですね、これも問題はないですが、強いて言えば売掛金が、まだ現金にならない金額がちょっと多い。そして負債合計も純資産を上回っていますが、多少問題になるかもですけど。これくらいであれば、ただちに問題になる訳ではございません。

何かご意見はございますか。

(な し)

○部会長 次に、指定管理者の施設管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、また改善を要する点等について、指定管理者の水準の向上、委員の皆様からご意見をお伺いしたいと思います。何かご意見はございますか。

○委員 他の委員のご意見も伺いたいののですが、利用者としてどうでしょうかね。コミュニティの利用などで。

○委員 何度か利用した事がありますが、予約をしようと電話をしたときに予約がとれなかったのですよ。それで別の時間にしたりして予約出来ましたけれども。そのときに予約しづらいという感じはありました。

○委員 部屋を借りる際に、鍵をもらいにいくのですが、準備等あるので、少し早目に行って鍵をもらいたい、しかし時間にならないと鍵を貸し出してくれず、部屋へ入れないという問題があります。指定管理者としてはルールに則り仕方がないのかなという気もしますけど。

○委員 やはり、予約の時間が始まる前に、少し早めに入っていたい。だから、利用者としては早目に鍵を借りたいと思うんですけども、その辺を利用者側と運営側お互いの理解を、まだしてないのかなという解釈ですね。

でも、オペレーションについては、もうちょっと検討が必要かも知れませんね。

○部会長 他に何かご意見、追加でございせんか。

(な し)

○部会長 ないようでしたら今の意見の取りまとめを事務局でお願いします。

○事務局 それでは、当部会からの意見ということで、事務局のほうで整理をし、部会で確認していただき、それで次に移りたいと思います。

10分ほど休憩をはさみますので、よろしくをお願いします。

(休 憩)

○部会長 それでは、委員の皆様から様々なご意見をいただきましたが、千葉市花見川区畑コミュニティセンターの指定管理者の行った、施設の管理に係る本部会の意見としましては、まず、施設運営管理のサービス水準向上、業務効率化の方策、また改善を要する点については、一つ目が利用者及び諸室の稼働率について、前年度より伸びているが目標値に達するよう努力すること。

施設管理費等の執行においても、市と指定管理者で協議すること。

自主事業の計画及び内容、収支について、わかりやすく記載すること。

職員の対応について、接遇指導をすること。

財政状況については、売掛金が多く負債も純資産を上回っているが直ちに問題になるとは考えにくく倒産・撤退のリスクはない。

以上です、よろしいでしょうか。

それでは、以上を千葉市花見川区畑コミュニティセンターの評価に係る本部会の意見とします。

それでは次に、千葉市花見川区幕張コミュニティセンターについて、所管課から説明をお願いいたします。

○事務局 千葉市花見川区幕張コミュニティセンターについてご説明させていただきます。

資料4-3、幕張コミュニティセンターの指定管理者評価シートについて、ご説明いたします。

まず1ページ目の1、基本情報ですが、指定期間は平成23年4月1日から平成28年3月31日まで5年間となっております。

次に2、管理運営の実績について説明いたします。まず「1」主な実施事業の①指定管理事業につきましては、ご覧のとおりでございます。

特に、10月29日、30日と行われたコミュニティまつりでは、サークル活動の発表や展示など、コミュニティの利用者が中心となり行われ、多くの近隣の方にお越しをいただき盛況でした。

②自主事業につきましては、年間で28事業を実施しておりまして、主な事業はご覧のとおりでございます。

特に、3段目の12月24日に行われたクリスマスコンサートでは、幕張西中学校の吹奏楽部による演奏が行われ、地域の交流も合わせて行われております。

次に(2)の利用状況につきましては、平成23年度の利用者数は8万4,588人で前年度比121.9%です。東日本大震災や利用料金徴収の影響があるにもかかわらず、飛躍的な数字が出ております。

これは、ご利用者へのきめ細やかなもてなし、挨拶、分かりやすい広報、利用者の意見を親身に聞き、できる限り対応することなど、日々の積み重ねや近隣への広報活動が最大の要因と考えています。

稼働率につきましては27.9%と、昨年度よりマイナス4.2%となっております。稼働率については、先ほど畑コミュニティセンターで説明したとおり、有料化の影響を受

けていると思われま

次に、収支状況につきましては、収入実績の表2段目、利用料金収入が894万2千円と計画額の117.1%となっております。

全体の決算額では、プラス334万円となっております。

2ページ目の(4)指定管理者が行った処分の件数、これは先程と同様、施設の貸し出しにおける件数ですが、ご覧のとおりです。

(5)の市への不満申し立て及び情報公開の状況については、特にございませ

次に、3利用者ニーズ・満足度の把握の(1)指定管理者が行ったアンケート調査の結果についてでございます。

こちらのアンケートは畑と同じように2回行われており、コミュニティセンターの利用に関することを中心に行っております。

調査の結果としましては、スタッフの対応について、大変満足・満足が、1回目が51.8%、2回目は65.4%。不満足・非常に不満足が1回目3.7%、2回目が1.1%と、こちら

アンケートでは、畑コミュニティセンターと同じように、利用方法に関することと、空調に関すること、が意見として上げられております。

利用方法については、諸室の有料化にあわせて利用時間を厳格にしてお

次に(2)市に寄せられた意見、苦情ですが、ごらんとおり3件寄せられております。②の諸室の利用者の更衣室の確保については、旧浴室の脱衣所を更衣室として再利用を行いました。

③の図書室については、地震で破損した書架5本の撤去を指定管理者に依頼し、空きスペースを、イス、机を配置してオープンしております。

こちらは、24年度以降、書架の購入などをこれから進めていく予定であります。図書室については今の状況が最終的な形態とは考えておらず、もう少し書架を購入したり、テーブルも入れていく事を考えております。

次のページ、4の指定管理者による自己評価につきましては、初めに幕張コミュニティセンターでは平成23年度、利用料金収入が大きく伸びた結果、112万円の還元が市に対して行われました。

これは、近隣教育施設等と共同で各種イベントなどを行い、地域住民同士の交流を深め、運営管理においても2か月先までの予約状況がわかるようなボードをロビーに掲示するなど、利用しやすい環境を作り、広報活動も近隣へのポスティング等、さまざまな努力をした結果、利用者数の増加につながったと評価しております。

次に、5の市による評価ですが、評価は3段階の真ん中である、「A」といたしました。

理由としては、一つが近隣との連携を図りながら自主事業をしっかりと行っていること。一つは、施設の職員が日々ご利用される方とのコミュニケーションを図り、利用者の皆様には大変満足をいただいていること。その結果、利用者数の増加につながり、利用料金の増加、そして市への利益還元という大変評価できるものであります。

施設の運営管理については、計画どおりに実行されていると判断して、この評価といた

しました。

次に、履行状況の確認については、ご覧のとおりでございます。こちら今回、3ページ目の(1)市民の平等な利用の確保・施設の適正な管理、その他市長が認める基準の中の近隣施設との連携につきましては、自主事業等において、近隣の小中学校や保育園と連携した企画を行っておることを評価して、「3」としております。

次に(2)サービスの向上の中の電話・窓口での丁寧な対応につきましては、アンケートの結果と利用者数の増加という結果が出ておりますので、こちらを「3」としております。

もう一つ、(3)の施設の利用、施設の効用の発揮、施設管理能力の中の施設の業務を紹介する資料の作成・配付につきましては、施設の利用に関する掲示や広告、または広報活動を評価して、こちらも「3」としております。

そのほかの項目については、おおむね仕様、計画どおり実績、成果が認められ、管理運営に関して良好に行われておりましたので、すべて「2」としております。

したがって、4ページ目、すべての項目の評価の平均点は2.1点となっております。

指定管理者評価シートの説明については、以上であります。

○部会長 ただいまの説明について、何かご質問ございますか。

○委員 他のコミュニティセンター花見川だけではなく全体で利益の還元が行われたところはございますか。

○事務局 それについては、幕張コミュニティセンターが唯一利益還元が行われたというところで聞いております。

○委員 それが非常に評価すべき点だと思うのですが。利用者数も増加しているわけですし、稼働率も目標値に対してプラスということになっておりますので、もうちょっと評価を良くしてもよさそうな気がするのですが、随分厳しいかと。先ほど現地を拝見して、昔と変わった感じというか、変化が見られているような気がします。

そうすると、細かいことはちょっと幾つかありますが、評価について、「A」ということで、個々の項目の「2」・「3」というような評価ですが、もう少し指定管理者のやる気を高めるためにも、5段階評価くらいしてもよさそうな気がします、その辺はどうでしょう。

○事務局 こちらの履行状況の点数ですが、もともとの評価シートの考え方で評価の方法を決めさせていただきました。確かに、委員さんがおっしゃったように、かなり努力されているというのは、私共も分かります。ただ、提案どおりに出来ているかというような評価は、どうしてもありまして、そのとおりにできているか、できていないか評価させていただいて、その中で他よりも優れているところがあれば評価「3」をつけさせていただきました。

確かに、全体的に見ると「3」が結構多く、評価の基準については、「S」、「A」、「B」で、「A」は概ね、仕様・事業計画どおりの実績が認められる、「S」は仕様・事業計画を超える実績・成果が認められる、ですので、なかなか事務局としては付けづらいところでもあります。

○委員 そういうことから言えば確かに「S」は付けづらいですね。

○事務局　　そうです、特に基準もなくこちらの判断です。

○委員　　基準がないのがまずいですね、「2.5」だから「S」とか決めとけばいいのですけど。ただ、提案書には記載しないで新規の事業を行ったり、例えば新聞の提供は1紙としておいて、実際には3紙提供すれば、「3」とかでは困りますね。

○委員　　そういうのもあるかも知れませんが、ただ今回は思い切って「S」にしてもいいのではないかという気がするんですが。他の指定管理者に対してもいい刺激になるのではないかと、頑張ればいい評価をもらえる。逆に言えば手をちょっとでも抜けば、評価が下がるという。

○委員　　そういった意味では、今までと違う評価をつけてもよさそうな気がしますけれども。

○事務局　　ありがとうございました。その辺について、ご理解いただいているように提案書の部分で、それ以上超えているものかどうか先程淡路委員のお話のように、最初から提案に入らないものはあります。それで運営する中で新たに計画してどんどん出していく、そうすればその分、評価は上がるわけですので、評価の方法についてもご意見はあるかと思いますが、実際にそういう事もございます。

そうなる評価するに当たって難しいところでもあります。ただ、今、委員さんからもおっしゃっていただいたように、我々もジレンマを感じているところでもあり、評価をつけるに当たっては提案と結果を見て行うわけですが、その辺のジレンマとがありましたので、そこを委員の皆様が、今のようにおっしゃっていただけるのは、我々としても大変有り難いことであります。

今後、市のほうに対しても、委員の皆様にもご承知いただいているように、その評価シートのあり方、その辺のところも、機会あるごとに提案していきたいと思っています。

○委員　　加点方式ならないですけども、今の評価ははっきり言えば減点方式になってしまうんですね。そこを変えるかどうかというのも一つの問題だと思いますけれど、いろいろ問題もありますし、このコミュニティセンターがどう運営されていて、利用者の方がどのようにご利用なされているか、どのように感じているかというのを、区役所としても気になさるところだと思うんですよ。

今回は、とてもよく見ていらっしゃるのかなと私は感じているので、ここをもっと重要視するような形にすれば、逆に区役所の職員もしっかり現場を見ておかないと評価できない、このペーパーだけで「1」、「2」、「3」とつければいいというものじゃないんだということになれば、より区役所の方もコミュニティセンターを見て、評価していくようになると、コミュニティセンターを管理している指定管理者、頑張れば評価して貰えるというように考えると思います。

○事務局　　ありがとうございます。

○委員　　資料の4の2の9ページのところから利用者に対するサービス向上ということできずと書いてあります。前半の景観向上はとても細かく書いてありますね、これは恐らく利用者の方が毎回来館されたときに、どんな反応があったのかというのを毎回記録して伝える、そうすると自分たちの活動を重視しているという思いが生まれ、それがやる気になるので、また施設向上に気を配るといって、お金をかけなくても行動するところがとても大切なのかなというように、非常に思います。

さっきの一つの苦情のところ、7ページ以降、ここでもきちんとした対応が伺えます。
○委員 利用者の中で意外と学生さんが多いですね。あちらの方は大学とかが結構多くいますので、それは非常に大きいと思います。意外と学生さんとかサークルに入らない方も最近ロビーなど結構利用したりしていると思いますね。それは利用率に還元されないでしょうか。

○事務局 ロビーについては利用の申請や利用料金が発生しませんので、利用率には反映されません。

○委員 それからもう一つですね。事業報告書で4-2の1ページ目、緊急連絡体制が入っておりますね。ここもしっかり出来ていますね。

○部会長 他にご意見ございますか。

ないようでしたら、私のほうから、指定管理者の倒産・撤退等のリスクを把握する観点から、指定管理者の財務状況等に関して、財務諸表を基に私から意見を申し上げます。

財務諸表、これは4-4、1ページの貸借対照表とそれから2ページの損益計算書ですが、負債総額が38億、純資産額が52億7,000万円ですか、そこから見ると負債よりも純資産のほうがはるかに大きい。ということは、非常に安定しているということになります。

それから、借方のほうを見ますと、預け金はかなり多いですね。それは、この会社、三菱地所コミュニティ株式会社というのは、幾つもの事業をやっていて、それで事務事業展開のために、寄付金・預託金というものをかなり預けている、そういうことであると理解できます。また5億2,000万円の当期利益が出ておりますので、全く、撤退とか倒産のリスクはないと考えます。

私の考えは以上です。

追加で何かございましたら。

○委員 先程も少し説明がありましたが、還元額の件について意見に取り上げたほうがよいと考えます。特にこの施設は平成23年度で唯一利益還元が出来たということは特筆すべきことだと思います。そういったソフト面できちんと評価する必要があるのではないかという気がします。

自主事業について、市はどういう評価ですかね。

○事務局 はい。幕張コミュニティセンターの実施事業は自分たちだけでやるというよりも、近隣の施設、小学校、中学校、あと幼稚園、こういった方々と併せてやるという事業が結構多いです。また、併せてサークルの方を講師としてサークルの紹介を兼ねて自主事業を行うということもあります。

○部会長 施設と連携でしょうかね。

○事務局 我々の考えでは、このようなやり方は非常に評価しておりまして、例えば吹き矢のサークルがあるのですが、自主事業で吹き矢体験教室みたいなのをやったりすると、吹き矢を全然知らない、何だこれという人がちょっと体験してみて、面白かったから私もサークルに入ろうとか、そのようにサークルの活動にも寄与していると考えています。

これは、講師を呼んでお金を払ってやっていただくというよりも、結構面白い活動ではないかと思っております。

○委員 今、おっしゃられた件についてですけれども、実際に参加してサークルに加入

という流れですか。

○委員 多分そうですね。

○委員 けれども、自主事業についても評価は「2」ですね。こういった変わったというか、そのようなやり方も大変よいのかなという気がします。そのような事がもともとの指定管理者制度の趣旨だと思っうんですね。

○事務局 利用している方からの声というのは、やはり前の管理者と全然違うというご意見が多いです。

○委員 実際に利用していたりする、他の委員の方はどうでしょうか。

○委員 以前と比べて、入口には花などが飾られ入りやすく、ホールも綺麗ですね。

○委員 ホールで行われている季節の飾りなどは、大変良いと思いますね。また、昔と比べると、職員の対応も良いですよ。

○委員 だから自然に利用者数が増える。

○委員 大変良いと思いますね。

○委員 例えば、資料4-3、3ページに一番下に近隣の小学校とか、保育園の連携と書いてありますが、こういうことをやると、普段来なかった子どもが来るようになる。あるいは、この子たちがもっと大きくなったときに将来の利用者になる可能性があるのも、その点、長期的な視点で利用者の増加に貢献できる、まず評価できるというのは、そのように具体的に何をやったか、資料4-3の評価「3」は、具体的な事例が記載されていると感じました、また利用料金も前年度比10%増加した。10%増というのも、本当にびっくりする数字だと思います。その辺も自助努力なしには、なかなか難しいので評価してあげると、よりやりがいにつながると思います。

○部会長 一応、部会の意見として取り上げるような意見が他にありましたら。もしないようでしたら、事務局お願いします。

○事務局 今の議事要旨を事務局ですぐにまとめますので、10分ほどお時間をいただいてもよろしいですか。

○部会長 それでは10分ほど休憩といたします。

(休憩)

○部会長 皆様からさまざまなご意見いただきましたが、千葉市花見川区幕張コミュニティセンターの指定管理者の行った施設の管理に係る本部会の意見として、

まず、施設管理運営のサービス水準は高く評価できる。また、施設の利用状況では、増加が見られたこと及び23年度市内に唯一、還元金が発生したことに関しては、特筆すべきである。

自主事業につきましても、近隣施設との連携も含め部会としては評価していくということ。

三つ目は事務のオペレーション、緊急連絡体制はしっかりされており、利用者への対応もよいこと。

次に、財務状況につきましては、貸借対照表の資産の額が負債を上回っており、きちんと税金を納付していること。また、倒産あるいは撤退のリスクはないということ。

それらの意見を幕張コミュニティセンターの評価に係る本部会の意見としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○部会長 では、今申し上げたことを本部会の意見とさせていただきます。

本部会で、委員の皆さんから示されました意見につきましては、今後の施設の管理運営に十分還元させていただきたいと思えます。

以上で、指定管理者の行った施設の管理に係る年度評価についての審議は終了しました。

それでは、最後に、議題2の(2)今後の予定について、最後に事務局からご説明をお願いします。

○事務局 お疲れさまでした。

それでは、今後の予定について、資料5に基づいて説明をいたしたいと思えます。資料5をごらんください。

本日、この部会で取りまとめていただきました意見等につきまして、昨年7月16日の市民局指定管理者選定評価委員会議決事項に基づき部会長から選定評価委員会の会長にご報告をいただき、その後、委員会会長から議長あてに委員会の意見として答申をしていただくという流れになります。

この委員会の答申を受けまして、市施設所管課により、それぞれの指定管理者評価シートへ評価委員会の意見を記載し、9月上旬に市ホームページに掲載し公表するとともに、指定管理者へ通知いたします。

なお、今回の部会の会議録及び委員会会長からの答申につきましても、同様に市ホームページにて公表することになります。

公表の日時が決まり次第、委員の皆様にはご報告させていただきます。

また、今回の部会の会議録につきましては、来月の中ごろ、委員の皆様にご確認をお願いしたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○部会長 ありがとうございます。

ただいまの事務局からの説明につきまして、何かご質問、ご意見はございますでしょうか。よろしいですね。

(なし)

○部会長 それでは、皆様方のご協力によりまして、本日の議事はすべて終了いたしました。ありがとうございました。

では、事務局にお返しをいたします。

○司会 長時間にわたり、慎重なご審議ありがとうございました。

以上をもちまして、平成24年度千葉市市民局指定管理者選定評価委員会第1回花見川区役所部会を閉会いたします。

委員の皆様、本日は、お忙しい中ありがとうございました。